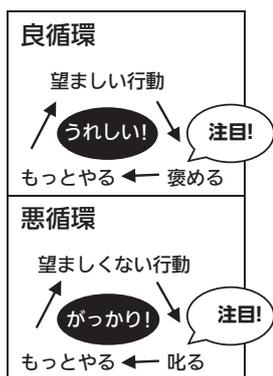


おはなしの会 「つばみ」

「こんなことありませんか?」「子育てが思い通りにいかない」、「1人で子育てしている気分」、「子育てで疲れる」など子育て中のお母さんはいろいろな思いを抱えています。「つばみ」は同じような思いを持ったお母さんが集まる場所です。

臨床心理士も一緒に参加し、「心理士の子育てワンポイント」と題し、子育てをスムーズにする関わり方のコツをお話ししています。今までのお話しを紹介しましょう。

【その1】
褒め方のコツ・注目は子どもが動く原動力



【その2】
子どもへの効果的な指示の出し方

- ①声をかけ、視線を合わせる
- ②指示は短く、してほしいことを具体的に
- ③落ち着いて、きつぱりと言い切る
- ④従ったら、すぐに褒める
- ⑤子どもに気持ちを切り替える時間を与える

・再度指示を出して待つ、動き出したらすぐに褒める
・予告する「あと3回」「6時になったら…」等

【その3】
「ヤダ」と言われたときの対応

- ①感覚の敏感さ↓和らげる
- ②何が起きるのか不安↓事前に具体的なイメージを与える(写真、動画等)
- ③急な切り替え↓その②で対応

また、「つばみ」では、保育士や保健師がお子さんを別室で保育します。

お母さんの中には、「こんなに長い時間子どもと離れたのは初めて」や、「最初は泣いたりしないか心配だったけれど、話をしているうちに子どもの存在を忘れてしまった」と話される方もいます。

お子さんと離れる時間も育児には必要です。お話しが終わって、お迎えに行ったお子さんのうれしそうな顔を想像してください。

次回のおはなしの会「つばみ」は、1月に開催予定です。いろいろな思いを抱えている方の参加をお待ちしています。

健康福祉課 保健師

学校コーナー



五霞東小学校

季節は確実に秋に向かっていくことを感じます。九月二十一日にいきいき茨城ゆめ国体五霞町ウォーキング大会が開催され、本校児童一年生から六年生までが参加しました。天候が心配されましたが、参加者全員が無事にゴールすることができました。国体が茨城県で開催され、それに参加できる機会に巡り会えたことは、大変幸せなことかと思えます。良い思い出づくりと体力づくりができたことと思います。

一年 なかむら いっさ

ぼくは、おとうさんとせきやどじょううまであるきました。とてもおくてあしがつかれたけれど、おとうさんとおはなしながらあるいたので、とてもたのしかったです。

二年 小ざわ えいと

ぼくは、クラスの友だちやお母さんといっしょにウォーキングができてうれしかったです。「がんばるぞ」と「楽しいな」という気もちでいっぱいでした。またあるきたいです。

わたしは、スタートの所でいろいろな人を見送ってから一れつになつて歩きました。と中で足がいたくなつたけど、おうえんしてくれる人がいたので、がんばって歩きました。

三年 小澤 さくら

五霞町のウォーキング大会に参加しました。こんな機会は、なかなかないのでわくわくしました。長いきよりを歩いたり、地域の人たちとハイタッチをしたり、楽しかったです。

四年 西 颯真

国体ウォーキングは、どんなコースを歩くのか知らなかったのですが、とてもわくわくしていました。実際に歩くと、楽しくてあつという間に歩き終わってしまい、ゴール後は、もう少し歩きたいと思いました。

五年 鈴木 林檎

ウォーキング大会の開会式で、開始宣言をしました。およそ五十年に一度の大会で貴重な経験をする事ができました。また茨城での開催があったらこの日を思い返したいです。

六年 香取 和斗

